



2008年5月29日

報道関係者各位

IVRC2008 開催のお知らせ

IVRC 実行委員会

学生たちの新鮮な発想を生かしたバーチャルリアリティ (VR) 作品のコンテストとして、国際的にも大きな注目を集めているのが国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト (IVRC) ですが、この度、私共 IVRC 実行委員会は、第 16 回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト (IVRC2008) を開催する運びとなりました。

IVRC は、"International collegiate Virtual Reality Contest" の略で、学生が開発する VR やロボットといった先端技術を用いたインタラクティブな作品のコンテストです。1993 年より開催されています。

IVRC では、世界最高峰の VR 技術の展示会 SIGGRAPH や、VR アート作品の展示会 Ars Electronica などに採択される作品をこれまでに多く輩出しています。SIGGRAPH においては、この 3 年間に IVRC 作品から 8 件が採択されました。また今年も SIGGRAPH2008 の会場において、IVRC の"BoF" (Birds of a Feather、交流会) が開催されます。この集まりは、既に各界で活躍している世代を跨いだ IVRC の経験者が集い、世界の VR 研究者たちと交流を深める場として定着しつつあります。

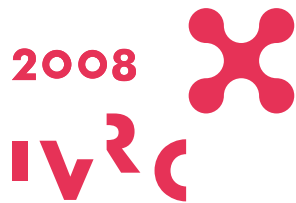
また、ヨーロッパにおける VR を代表するイベント (研究会、展示会)、フランスの Laval Virtual とは、2003 年から学生コンテストの優秀作品の相互交流を行い、フランスと日本の学生が交流する貴重な機会となっています。

昨年まで IVRC では、団体部門と個人部門に分けてコンテストを行って参りましたが、本年より、インスタレーション部門 (比較的大規模な作品。2m×2m 以内) とハンズオン部門 (比較的小規模な作品。2m×1m 以内) へと審査形態を一新しています。本年度大会のスケジュールは、以下の通りとなっております。

また、科学未来館で行われます東京予選大会におきましては、最先端のインタラクティブ技術の一般向け実演展示である、i-tokyo との併催が決まっています。

現在、最初の関門である書類審査の締め切りが迫っており、これまでに日本各地で開催された事前説明会では、約 180 名の学生が参加しました。例年以上のハイレベルな作品が期待されます。

このように、世界で活躍する研究者、技術者を育む土壌として IVRC の果たすべき役割は年々高まっています。私共といたしましては貴社のご協力を賜り、本イベントを多くの方々へ広めていきたい所存であります。どうぞよろしくお願い致します。



記

【公式 Web サイト】 <http://ivrc.net/2008/>

【IVRC 東京予選大会】

日時 2008年9月13日(土)・14日(日)
会場 日本科学未来館1F、企画展示ゾーンa
概要 事前の審査で東京予選大会進出が決まった、インスタレーション部門・ハンズオン部門10数点の作品を展示
併催 i-tokyo 2008

【IVRC 岐阜本大会】

日時 2008年11月7日(金)・8日(土)
会場 岐阜県各務原市テクノプラザ
概要 東京予選大会を勝ち抜いた5作品、および、フランス Laval Virtual の学生コンテストからの優秀1作品の実演展示

【IVRC BoF - SIGGRAPH 2008 Birds of a Feather Sessions】

日時 2008年8月11日(月) 午前 11:30 - 12:00
会場 Los Angeles Convention Center Room 501A
概要 Birds of a Feather; International Virtual Reality Contest

■取材に関する申し込み・お問い合わせ

日本バーチャルリアリティ学会事務局

連絡先: ivrcinfo@ivrc.net

担当者: 猪瀬、田中
